

## 大会要項

主 旨	日本の将来を担うユース年代の少年たちの、サッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加出来る大会として実施する。
名 称	第39回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 東海大会
主 催	一般社団法人東海サッカー協会／東海クラブユースサッカー連盟
主 管	公益財団法人愛知県サッカー協会／愛知県クラブユースサッカー連盟 一般財団法人静岡県サッカー協会／静岡県クラブユースサッカー連盟 一般財団法人岐阜県サッカー協会／岐阜県クラブユースサッカー連盟 一般社団法人三重県サッカー協会／三重県クラブユースサッカー連盟
後 援	みよし市 中日新聞社
特 別 協 賛	株式会社パロマ
協 賛	株式会社モルテン(使用球:コネクト24 コンパティション/AF581C0) 株式会社オンズ 株式会社アルペン 株式会社 明治
期 日	6月22日(土)・23日(日)／三重県、岐阜県開催 6月29日(土)／静岡県開催 7月6日(土)・7日(日)／愛知県開催
会 場	三重県 四日市市中央緑地公園 岐阜県 関市中池公園／岐阜県フットボールセンター 静岡県 磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場／つま恋 愛知県 愛知県口論義運動公園／テラスポ鶴舞EAST
出 場 チーム	東海U-15リーグ出場8チーム〔愛知県(4) 静岡県(3) 三重県(1)〕 各県代表〔愛知県代表(9)・静岡県代表(7)・岐阜県代表(5)・三重県代表(3)〕
出 場 資 格	(1)(公財)日本サッカー協会に第3種もしくは準加盟登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2024年5月10日までに加盟登録したクラブであること。 (2)出場選手は、他のクラブチーム及び中学校サッカー部に二重登録されていない選手であること。 (3)2009(平成21)年4月2日以降の出生者を対象とする。 (4)出場チームは15名以上の選手でチーム構成され、うち7名以上は、(公財)日本サッカー協会第3種加盟登録選手であり、なお且つ2009年4月2日から2012年4月1日までの出生者を対象とする。(必ず5名以上は試合に出場していること) (5)出場チームの同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録選手のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。 (6)各チームの登録選手は、JFA発行の写真付き選手証を持参すること。 ※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。 (電子選手証可とする。) (7)予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお、県大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。
参 加 申 込	(1)6月1日必着で大会参加申込書及びエントリー表を下記大会事務局宛メールで送信し、6月10日までに参加料の15,000円を振込むこと。(プログラム追加有りの場合は追加分代金を同時に振り込む) (2)準々決勝進出及び2回戦敗退の16チームは、追加参加料15,000円を6月28日までに振り込むこと。 三菱UFJ銀行(0005) 守山支店(769) 普通預金1370793 東海クラブユースサッカー連盟 松土高宏(振込手数料はチーム負担でお願いします。) (3)登録後のスタッフ及び選手登録の変更は認めない。(提出期限までは認める)
表 彰	(1)優勝以下、第2位までのチームに、トロフィー、賞状、楯、メダルを授与し、優勝チームにはパロマカップを授与する。 (2)大会MVP最優秀選手(1名)、MIP優秀選手(2名)にトロフィーを授与する。
そ の 他	(1)優勝以下第6位までのチームには、8月10日から北海道札幌にて開催される、日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会への出場権が与えられる。 また、第7位からの8チームには、8月9日から大阪堺市にて開催されるJCYインターシティカップ(U-15)WEST(32チーム大会)への出場権が与えられる。(連盟から連絡) (2)書類提出期限等を厳守すること。 (3)会場利用(特に車両関係)に関して、注意事項を厳守すること。 (4)ゴミ類は全て必ず各チームで持ち帰ること。
大会事務局	〒463-0016 名古屋守山区大屋敷10番21号 東海クラブユースサッカー連盟(U-15)事務局 FAX: 052-725-9723 携帯: 080-4582-6913 E-mail: u15@tokai-jcy.com

## 大会規程

### ■競技方法

- 参加32チームによるトーナメント方式にて優勝以下第6位までを決定する。
- ルールは、(公財)日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2023/24」による。
- ①試合時間は70分間とし(ハーフタイム10分以内)、競技時間内に勝敗の決まらない場合はPK戦(インターバル1分間)により勝敗を決定する。決勝戦のみ競技時間内に勝敗の決まらない場合は、10分間の延長戦(インターバル3分間)を行い、なお決まらない場合はPK戦(インターバル1分間)により勝敗を決定する。  
②3位決定戦を行う。
- 警告・退場
  - 大会期間中、警告の累積が2回になった選手は、次の1試合に出場できない。
  - 退場を命ぜられた選手は、原則次の1試合に出場できない。その後の処置については、大会規律委員会にて決定する。
  - 上記①②の行為を繰り返した場合、最低次の2試合に出場できない。
  - 今大会期間中に受けた退場処分が期間中に消化されない場合は、当該全国大会の1回戦に出場することができない。全国大会不出場の場合は、次に開催される各サッカー協会主催大会に出場することができない。

#### (5)登録及び選手交代

- ①エントリー表に、選手15名以上25名以内（背番号・ポジション・学年必ず記載）、監督1名、スタッフ9名以内を記載して大会事務局へ提出する。
- ②試合毎の登録は予め規定のメンバー表に記載された選手の中から先発11名に○を付け、当日のベンチ入りするスタッフ5名以内の当日ベンチ入欄には、1～5の数字を記載して提出する。交代は残りの14名から9名までの交代を認める。（交代用紙利用）  
当日、出場又はベンチ入りしない登録選手は、必ず氏名を線で消すこと。  
延長戦に入った場合は、1名交代選手の追加を認める。但し、PK戦での適用は認めない。
- ③試合毎の登録後試合開始までの間に、怪我など特別な理由により登録された先発メンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することが出来る。  
なお、当該選手の、当該試合への出場は認められない（原則ピッチ外に出てもらう）。
- ④メンバー表は試合開始70分前までに会場本部へ3部提出する。（マッチミーティング時）
- ⑤外国人、女子に制限を設けない。

#### (6)選手交代回数の制限

- ①選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）
- ②前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
- ③試合中に使わなかった交代、また、残りの交代回数は延長戦に繰り越す。（延長戦における交代は、交代回数に含まれない。）

#### (7)試合球 公認5号球とし、大会本部にて準備する。

#### (8)ユニフォーム

- ①日本協会のユニフォーム規程及び競技規則に基づいたユニフォーム（本大会に登録した）を使用しなければならない。
- ②Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- ③正副2枚を用意（GK含）し、ユニフォームの前面、背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付け胸にチームのマークが付いていること。アンダーシャツの袖については、シャツ又はシャツの袖と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色、又は、ショーツの裾の部分と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
- ④ユニフォームの色（シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない）及び選手番号は、大会エントリー以降の変更を認めない。
- ⑤ショーツに番号が付いている場合シャツと必ず一致すること。
- ⑥その他「広告」等詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則する。
- ⑦ユニフォーム色は試合開始70分前に行うマッチミーティングで決定する。決定後、エントリー表提出時にユニフォーム色に○を付けて提出する。
- ⑧GKが控えを含め退場等の理由により試合続行不能となった場合のフィールド選手によるGK出場の折の背番号については、GKのユニフォームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。
- ⑨ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

#### (9)雷・荒天等不可抗力による中断・中止について（JFAサッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針を基本に）

- ①前半が終了していれば試合成立とする。
  - ⑦前半途中での中断の場合は、中止時点のスコアで勝敗を決定する。なお、同点の場合は抽選とする。
  - ⑧ハーフタイム又は後半途中で中断の場合は、その後試合再開が不可能（中止）な場合、その時点の得点で試合成立とする。  
なお、同点の場合は抽選とする。
  - ⑨決勝戦において前後半が終了し、同点の場合で延長戦を行う事が不可能な場合は、PK戦を行う。なお、PK戦も不可能な場合は両チーム同時優勝（※3位・5位決定戦の場合も同時順位）とする。  
1回戦から準決勝、敗者・順位決定戦（※以外）において前後半が終了し同点の場合でPK戦が不可能な場合は抽選とする。
- ②原則として試合再開を検討する。
  - ⑦原則として試合再開を検討する。  
できる限り試合をできるようにするが、開始時点で中途半端な試合時間になることが分かっている場合は行わない。
  - ⑧試合再開は中断時からの再開とし、選手は中断時の選手とする。
  - ⑨第1、第2、第3試合ともフルタイム行う場合の中断時間は30分まで。
  - ⑩試合成立となる前半を行う時間を確保するためには中断時間は75分まで。  
\*中断時間には試合再開合図からキックオフまでの5分を含む

#### (10)その他

- ①選手証は1回戦の会場でのみ提示をすること。
- ②参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律委員会にて決定する。
- ③チームベンチへの入場（ウォーミングアップ含）は、事前に登録されたスタッフ及び選手の中から、スタッフ5名以内、選手25名以内とする。
- ④チームベンチは、会場本会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【競技日程】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- ⑤チームの責任において全員が傷害保険に加入していること。
- ⑥大会にて疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うが、それ以降はチームにて処置すること。
- ⑦試合は雨天決行。暴風警報発令の場合は第1試合の3時間前に決定することを原則とし、各チームに通知する。
- ⑧大会期間中、割り当てられた審判を確実に実施すること。
- ⑨大会要項等に記載されていない事項については、東海クラブユースサッカー連盟(U-15)委員会において協議し決定する。
- ⑩感染症対策について  
本大会としての感染対策は設けない。チームや会場が必要な場合は、チームの責任の下で感染症対策を実施すること。  
感染症に関する連絡が必要な場合は、各チームから各県委員長に連絡する。
- ⑪組合せは、2024年6月3日に抽選にて決定。